



大野ひろみと市民ネット

どうなる？ 今年の佐倉市予算 2月議会にはビックリの補正予算が…

プレミアム付き商品券

昨年、10%のプレミアム付き商品券が販売されましたが、今年はなんと20~30%のプレミアム付きになりそう！20%なら、1万円で1万2000円分の商品券が買えます。

【財源は？】 佐倉市の予算は2億3000万円!!

◆国から1億4600万円

国は「地域の消費喚起」策として「プレミアム商品券」等の発行に、総額2500億円もの補正予算を計上。

◆県から8800万円

千葉県はプレミアム商品券の発行に総額32億円を計上。

いずれにしても、すべて私たちの税金です!

【課題は？】

昨年のプレミアム付き商品券発行が、どのくらい佐倉市の消費を喚起したか、どのくらい商店街の売上げが増えたか、市は現在検証中です。

普段買っている食料や日用品を商品券で買ったただけなら、売上げ高は変わらず、効果は疑問です。

また、大型店だけではなく、中小商店の売上げを伸ばさないことには佐倉市の活性化はありません。



2015年度当初予算は、4月に市長選挙があるため、必要最小限の骨格予算となっています。選挙後、6月議会で政策的な予算が肉付けされます。

2015年度当初予算

450億5400万円 (前年度比-4.8%)

【主な事業】

- 志津駅南口駐輪場の耐震補強工事
6134万5000円
- 本庁舎の耐震補強と大規模工事
7億9035万9000円
- 0~2歳児対象の小規模保育を実施
5124万円 (志津3か所、臼井千代田1か所)
*別予算：4月志津駅南口に認可保育園新設 (定員60名予定)
- 上志津小学校に学童保育所を新設。
6064万2000円
(過密状態の解消と小6までの受入れ体制を整えます)
- 千代田小等7小学校の耐震化
14億4457万5000円
- 臼井中、南部中の耐震化
7億1448万3000円
- 佐倉小の給食施設整備工事
1億4901万6000円

私の原点

ハツ場ダム反対運動20年



ハツ場ダムが完成すると佐倉市の水道料金は約1.5倍に!

巨額の税金をつぎ込むムダなダム事業からの撤退を訴え続けています。

実現しました

- ◆国よりも厳しい佐倉市独自の放射能基準を設置
- ◆学校給食の放射能測定
- ◆入札の透明化
- ◆公共施設の電力にPPSを導入し、電気料金を節減
- ◆間野台の違法残土問題や住宅造成地のトラブルを、住民と連携して改善

取組みます

- ◆佐倉市の平和施策の充実
- ◆老朽化施設の再配置計画を推進
- ◆高崎川流域をはじめ、市内の水害対策を拡充
- ◆利用者の立場に立った介護保険の見直し
- ◆買物・通院の移動手段の確保
- ◆司書を増やし、図書館を充実